

平成27年8月10日

守谷市議会議長 殿

委員長： 市川 和代 印

報告者： 長谷川 信市 印

都市経済常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日	平成27年6月25日（木）
視察・研修場所	黒部市バイオマスエネルギー利活用施設【富山県】
視察・研修項目	黒部市バイオマスエネルギー利活用施設について
参加者	守谷市側 市川和代（委員長）、長谷川信市（副委員長）、山田美枝子 関口有美重、梅木伸治、又来成人、松丸修久（議長） 寺田弘（上下水道事務所所長）
	相手側 木島信秋（議長）、上下水道部工務課1名他専門員1名 水 i n g 株2名
視察・研修目的	守谷市の消化ガスは、平成27年10月営業開始を予定しています。実際に事業運営をされている黒部市のバイオマスエネルギー利活用施設を視察し、守谷市でどのような事業が行われるのか学習することを目的とします。
視察・研修内容	バイオマスエネルギー利活用施設見学、説明
視察・研修総括 （今後の取組み等）	バイオマスエネルギー利活用施設は、民間事業者の資金、経営能力および技術力を活用するPFI事業による下水道バイオマスエネルギー利活用施設、国内初の稼働案件として、また汚泥の利活用という下水道事業の課題への先進的な取り組みをしている。 守谷市の事業は、FIT制度（固定価格買取制度）を活用し、

	<p>市の負担がなくガス売却益が得られる。(年間400万)</p> <p>また、守谷市の消化ガス、原料は汚泥によるが黒部市の消化ガスは汚泥に加えてコーヒー粕を原料とした混合消化である点が大きく異なり、守谷市においても今後検討すべきである。</p>
--	---